

広さという不変的価値

暮らしの質を物語る「専有面積」。
ゆとりの広さのある新築分譲マンションはとても稀少です。

首都圏新築分譲マンション (東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県)

90㎡超の稀少性。

2016年首都圏新築分譲マンション ますます狭小化!

広さで見た
90㎡超え
マンションの
稀少性

総販売戸数

38,949戸

平均面積 70.09㎡
平均価格 5,830万円

90㎡超住戸販売戸数 >>>

1,126戸
(約2.8%)

わずか
約2.8%

さらに

4,000万円台以下で買える

(5,000万円未満)

90㎡超住戸数 >>>

127戸
(約0.32%)

約0.32%

※発売が2016年以降2017年6月15日迄のMRC調査・捕捉に基づく、分譲マンションデータ ※1R・1Kの住戸は除く

2016年以降に分譲されたマンション戸数は38,949戸(平均専有面積70.09㎡)でした。その内、専有面積90㎡以上の販売戸数は、わずか1,126戸(約2.8%)と、とても稀少です。また、90㎡以上の平均価格は、1億4,786万円(1㎡あたり平均143.2万円)と高額。90㎡以上で、しかも価格が4,000万円台のマンションは、2016年以降に分譲された物件で127戸(約0.32%)のみです。「ウエリス検見川浜レジデンス」では、この極めて少ない”90㎡超”しかも”4,000万円台”のプランをご用意しました。広々贅沢なライフスタイルを楽しむ。それは「ウエリス検見川浜レジデンス」だから、実現できる夢。

ゆとりの90㎡超が4000万円台以下で
(5,000万円未満)
ご購入いただけます。